

エルダー研修【シラバス】

福祉研修センター

1 研修事業名	平成 30 年度 エルダー研修
2 事業目的・ねらい	<p>福祉施設等では、変則勤務などの労務環境により、さまざまな先輩職員が新人の指導担当をしている職場が多く見られます。いろいろな先輩にかかわれるという利点もありますが、指導する人によって目標設定が異なると、新人は戸惑い、混乱をします。</p> <p>この研修では、複数職員が新人教育に携わる職場で、指導方針の統一を図り、個々の新人の育成計画を具体的に職場で検討できる能力を培い、もって新人を職場全体で育て、定着する風土づくりをめざします。</p>
3 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容を職場に持ち帰り、施設ごとに適切なタイミングで新人指導の方針・指導計画を具体的に検討できるようになる。 ・新人を職場全体で育てるために、職員が定着し、育つ風土づくりに役立つ考え方を学ぶ。 ・「グループワーク」では同じ役割を持った新人指導選任者同士が問題解決の視点を押さえつつ、各自の事例を持ち寄り話をする中で、お互いの取り組みを評価し合いながらも励まし合い、問題解決につながるような時間として取り組む。
4 対象者	入職 3 年程度の新人育成指導担当者

5 科目名	エルダー研修
6 講義担当者名	笠井徳子（ヒューマンスキル開発センター）
7 講義の日程	平成 30 年 12 月 12 日（水）10 時～16 時 30 分
8 時間数	6.5 時間（休憩含む）
9 講義の方法	講義・演習
10 科目のねらい	（上記、2. 事業目的・ねらいと同じ）
11 科目の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 新人の定着促進に必要な組織対応とは 2 新人が定着し、育つ職場風土とは 3 グループワーク（事例検討等） 4 新人を受け入れるための、よりよい職場づくりに向けて
12 使用テキスト	講師作成のレジюме
13 使用機材	パソコン、プロジェクター、ホワイトボード、マジック
14 参考	